

# たかあき かつまた 孝明 です！



昭和51年4月7日生まれ（38歳）  
出身 沼津市  
住所 沼津市花園町  
家族 父親（沼津市出身）  
母親（伊豆市出身：修善寺）  
妻・長男・長女・次男

## 経 歴

### 〔学歴〕

しょうえい幼稚園  
沼津市立門池小・門池中 卒業  
静岡県立沼津東高校 卒業  
学習院大学経済学部 卒業  
慶應義塾大学大学院経営管理研究科 卒業  
（経営学修士：MBA取得）

### 〔職歴〕

平成12年4月 スルガ銀行株式会社入社  
財団法人企業経営研究所 研究員  
（地域経済産業分析）  
経営企画部 人事担当マネージャー  
平成22年12月 スルガ銀行株式会社退職  
平成23年1月～ 自民党衆議院静岡県第6選挙区支部 支部長  
平成24年12月～ 衆議院議員（現在二期目）  
・経済産業委員 ・内閣委員 ・国会対策委員  
・自民党青年局次長

## — お知らせ —



<http://www.facebook.com>

facebook はじめました！！友達大募集！

## いま、自民党が熱い！自民党員を大募集中！！

自民党に入党して、党員として自民党そしてかつまた孝明を支えてください！

### 入党資格

- ・ わが党の綱領、主義、政策等に賛同される方
- ・ 満18歳以上で日本国籍を有する方
- ・ 他の政党の党籍を持たない方

党 費：一般党員 年額4,000円、家族党員 年額2,000円

### 申し込み方法

- ・ 自民党衆議院静岡県第6選挙区支部までご連絡ください。電話、eメール、直接お越し  
いただいても結構です。



# 通信

— 第 3 4 号 —

自民党衆議院静岡県第6選挙区支部

〒410-0062 沼津市宮前町 1 3 - 3

電話：055 (922) 5526 FAX：055 (922) 5527

ブログ：<http://ameblo.jp/t-katsumata>

公式サイト：<http://www.t-katsumata.com>

eメール：[jimin@t-katsumata.com](mailto:jimin@t-katsumata.com)

静岡6区【沼津・伊東・熱海・下田・伊豆・伊豆の  
国（旧韭山・大仁）・賀茂郡・駿東郡（長泉・清水）】

ボランティア大募集（6区支部まで連絡下さい）

まるかつ通信の企画・配布・街頭演説サポート・ポ  
スター貼りなどなど、楽しい仲間と共に！

## 衆議院議員（静岡県第6選挙区支部支部長）

たかあき

# かつまた孝明氏

## アベノミクスの更なる推進！

～皆様に実感が届くまで～



気持ちを新たに2期目も頑張ります！

## アベノミクスは成功か！？

平成26年12月に行われた総選挙で最大の焦点になったのが、アベノミクスに対する評価、すなわちこのままアベノミクスを続けるか否かという点でした。巷では立場によって大きく評価が分かれるアベノミクスですが、そもそもアベノミクスとはいったいどのような経済政策なのでしょうか。

まず、アベノミクスは「3本の矢」と呼ばれる3つの基本方針から成り立っており、第1の矢は「大胆な金融政策」、第2の矢は「機動的な財政政策」、第3の矢は「民間投資を喚起する成長戦略」をそれぞれ柱としています。これらの矢の具体的な政策として、第1の「大胆な金融政策」は、円高の是正や無制限の量的緩和、2%のインフレ目標などが挙げられます。第2の「機動的な財政政策」は大規模な公共投資や国債の買い入れ、第3の「民間投資を喚起する成長戦略」は健康長寿社会の建設や若者の競争力の強化、さらには女性の社会進出の促進などを特徴としています。

それでは、結局のところアベノミクスは成功したと言えるのでしょうか。

アベノミクスの評価をめぐっては、前述の通り立場によって様々なことが言われているので、なかなか一定の評価を下すことは難しいのですが、私自身の意見としては、アベノミクスは現在のところ順調であると言えるのではないのでしょうか。

その理由としては、各種の経済指標を見れば、明らかになると思います。

**第2次安倍政権が発足した2012年12月以降、株価や為替レート、有効求人倍率といった各種経済指標は軒並み良い方向へと向かっています。**

**例えば、株価は2012年12月から2013年6月までの間に約45パーセントの上昇を示しています。**

**また、民主党政権時に大変苦しんだ円高も、安倍政権発足後、急速に是正されました。2012年11月半ばまでは1ドル70円台の歴史的な円高水準が続いていましたが、アベノミクスへの期待から急速に円安が進み、2013年1月後半に1ドル90円台に、そして2013年4月上旬には1ドル100円近くまで円安が進んだのです。**

**さらに有効求人倍率は2014年4月にはバブル崩壊後の最高値と同程度の水準である、1.08倍にまで回復しました。有効求人倍率とは、ハローワークで仕事を探す人1人につき、何人分の仕事があるかを示す数値で、これが1倍を超えるということは、仕事を選ばなければ、全員が職に就ける状態が続いているということの意味しています。**

**これらの経済指標を見ても明らかな通り、現在までのところアベノミクスは順調であると言えるでしょう。**

**しかし一方で、実際に皆様の声をお聞きしていると、生活が良くなったと感じている人はそこまで多くないといえます。私自身、直接皆様の声を聞く限り、アベノミクスで得をしたという人はほとんどいないのが現状です。**

**これは、アベノミクスの成果が、まだまだ国民一人ひとりにまで浸透していないのが原因だと考えられます。その点で、アベノミクスは未だ「道半ば」なのであり、今後更なる施策が必要となってきます。**

**私も、日本経済再生のため、国民の皆様の生活のためにこれからも力を尽くして参ります！**